

私たちが第1回日本放射線医療技術学会大会の実行委員です！

安座間 泰晴 (沖縄県立中部病院)

はいさい、ぐすーよー・ちゅー・うがなびら！
沖縄へようこそ！私は、首里城の近くで育ち、美しさ・歴史に魅了されました。学会参加者の皆様には、学会はもちろん、首里城や美しいビーチ、沖縄料理も楽しんでいただきたいです。ぜひ素晴らしい時間をお過ごしください！（沖縄担当）



青山 信和 (琉球大学病院)

「はいさい」琉球大学病院の青山と申します。沖縄に全国の先生をお迎えできますこと、とても感謝しております。4日間という短い期間ではございますが、沖縄を楽しんでいただければと思います。（沖縄担当）



江藤 芳浩 (医療法人慈恵会西田病院)

本大会では、臨床現場でのトレンドとなるトピックを取り上げ企画させていただきました。多くが朝早くからの開始となりますが是非ご参加いただければ幸いです。
(教育・セミナー担当)



今江 禄一 (東京大学医学部附属病院)

ようこそ、JCRTM2024へ！技師会、技術学会が協同、かつ、新たな取り組みを具現化する本大会に貢献でき大変光栄に感じています。是非とも皆様も両会の情熱を肌身に感じていただき、記憶に残る本大会にしていましょ！（学術担当）



江端 清和 (日本診療放射線技師会)

第1回JCRTMにようこそ！JSRT、JART両会のルールには異なっていた所もありましたが、委員一同にて一つの課題を解決し、ようやく無事に大会を迎えることができました。みなさまにとって有意義で記憶に残る大会となりますことを願っています。“ゆいまー”を全国に！（財務担当）



紀太 千恵子 (天理よろづ相談所病院)

初めての試みである技師会・技術学会の合同学術大会の実行委員ということで、ゆいまーの精神でしっかり努めたいと思います。ご参加の皆さまにも、学術大会も沖縄も満喫して楽しんでいただければと思っております。
(財務担当)



川守田 龍 (多根総合病院)

今回は、診療放射線技師にとって念願の合同学術大会ではないでしょうか。両会の大会長を中心に、本大会が、皆様の学術大会経験にとって忘れられない大会になるよう、実行委員一同鋭意力を合わせております。沖縄で皆様にお会いできること、楽しみにしております。ちむどんどん〜（学術担当）



久場 匡 (沖縄県立中部病院)

主に広報を担当させていただいております。来沖される皆様にとって、沖縄の美しい海、空、そして太陽を堪能していただきながら、本大会が素晴らしい学びの場となるよう力を尽くして参ります。沖縄で皆様にお会いできるのを、楽しみにしております。（広報・沖縄担当）



児玉 直樹 (新潟医療福祉大学)

JARTとJSRTの初めての合同学術大会となります。演題数と参加者数が過去最高の記録が残れば、皆さんの記憶に残る学術大会になります。実行委員会では記憶に残る学術大会にするため、五感を刺激する工夫をしています。皆さん五感をフルに使って学術大会を楽しんでください。（演題審査担当）



高尾 由範 (大阪公立大学医学部附属病院)

一般演題プログラムの担当です。一般演題は「研究」と「報告」の2カテゴリで構成されます。JSRTの会員には馴染みのない「報告」ですが、他施設の良好な取り組みに触れる絶好の機会です。あわせてお楽しみください。
(プログラム担当)



城處 洋輔 (埼玉県済生会川口総合病院)

充実した学術大会となるよう準備を進めてまいりました。沖縄の美しい環境の中で、知見を共有し、皆様と交流を深められることを心から楽しみにしております。現地でお会いした際には、ぜひお気軽にお声かけください。
(学術担当)



田中 利恵 (金沢大学)

本大会では「かりゆしウェア」を公式服装としており、会場内に販売コーナーもあります。私も全日程「かりゆしウェア」で参加します！ぜひ皆様も「かりゆしウェア」でJARTとJSRTの第1回合同学術大会をお楽しみください。（広報担当）



園田 優 (聖隷佐倉市民病院)

初めての合同大会では総務担当として皆様のサポートをさせていただきながら、沖縄の地で新たな試みを楽しみながら大会を盛り上げていきたいと思っております。（総務担当）



林 秀隆 (量子科学技術研究開発機構)

記念すべき第1回日本放射線医療技術学会へ、ようこそおいでくださいました。今回は沖縄開催ということで「かりゆしウェア」を着用して参加OKです。沖縄らしさを感じながら、快適に学会を楽しみましょう。（財務担当）



西小野 昭人 (熊本赤十字病院)

JARTで九州地域理事を務めています。沖縄県は九州本土からみても魅力的で、楽しい大会になることは間違いありません。本大会ではチーム医療推進委員会と検査説明委員会の合同セミナーを担当しています。皆様のご参加をお待ちしています。（演題審査担当）



梁川 範幸 (つくば国際大学)

私は技師歴35年教員歴7年で学生教育指導をしていますが、我々教員の仕事があるのは臨床現場で患者様に真摯に向き合って最適な医療技術を駆使しているからだと思っています。放射線技術を共通としたJCRTMは新しい文化が生まれると予想します。皆様をお待ちします。
(学術担当)



長野 篤 (友愛医療センター)

たくさんの演題発表や企画があり充実した大会になると思います。沖縄から発信の企画も、いくつかありますので、ぜひご参加いただけたらと思います。沖縄の情報は、大会ホームページの沖縄への道でも紹介していますので、是非参考にいただき、沖縄をエンジョイしていただけたらと思います。（沖縄担当）



野口 幸作 (東京臨海病院)

沖縄の地で、活発に議論し、積極的に意見交換し、密な交流しましょう。皆様に楽しんでいただきたく、実行委員一同、知恵を出し合って企画し、運営を行います。ゆいまー！楽しみましょう。（広報担当）

